

千葉工場環境方針

制定日：2005年4月1日

改定日：2017年4月1日

東洋佐々木ガラス株式会社千葉工場
取締役生産本部長 首藤 浩文

ガラスは化学的安定性とリサイクル特性を兼ね備えた環境に優しい素材です。この素材を使用し、ガラス製品を生産しているわれわれは、原料受入から納品までのあらゆる場面及び技術開発において環境に配慮して行動する必要があります。

そのため、積極的な環境保全への取組みを工場経営の最重要課題の1つとして位置付け活動します。

《実施事項》

- (1) 環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。
- (2) 汚染の予防および環境保護に努めます。
- (3) 環境関連の法規制・協定及び当工場が同意するその他の要求事項を順守します。
- (4) 環境目標を設定し、年度毎に見直します。
- (5) 省資源、省エネルギー、廃棄物削減と環境負荷低減に繋がる技術開発に努めます。
- (6) 環境に対する教育・訓練を実施し、環境改善を図ります。
- (7) 利害関係者とのコミュニケーションを取り、社会との共生を図ります。
- (8) 本環境方針は文書化し、工場で働く又は工場のために働く全ての人に周知します。

《千葉工場環境マネジメントシステムの適用範囲》

(1) 組織名称

東洋佐々木ガラス株式会社千葉工場（物流センターを含む）

(2) 所在地

千葉工場 ： 千葉県八千代市大和田新田 559

物流センター： 千葉県八千代市大和田新田 576

(3) 登録活動範囲

ガラス食器の設計・開発及び製造・加工

(4) 要員

千葉工場及び物流センターの従業員、構内常駐協力会社社員